

第 3 期
高 知 県
ス ポ ー ツ
推 進 計 画
V e r . 2

概 要 版

令和7年4月

計画の概要

計画策定の背景及び趣旨

計画の期間

令和5年（2023）年度～令和9（2027）年度

高知県は、これまで課題解決の先進県を目指して、経済の活性化や日本一の健康長寿県づくり、南海トラフ地震対策をはじめとする政策を全力で実行してきました。

こうした中、県民のスポーツニーズの多様化や本県のスポーツを取り巻く環境の変化に応じたスポーツ振興を目指して、県民をはじめ、市町村やスポーツ関係団体などと連携・協働し、県民がスポーツを通じて健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすことのできる社会の実現をより確実なものとするため、平成30年3月、「第2期高知県スポーツ推進計画」を策定しました。

この期間中、令和2年から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大により、スポーツ活動が大きく制限される中、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を経験し、改めてスポーツの素晴らしさを知ることとなりました。

こうしたことに加え、人口減少や少子高齢化の進行によるスポーツの地域間格差や、デジタル技術の進化によるライフスタイルの変化への対応、スポーツを通じた健康増進・地域活性化・共生社会の実現に向けた取り組みに大きな期待が集まっています。

このような第2期計画の期間中の動向を踏まえ、本県のスポーツのさらなる充実に向けて「第3期高知県スポーツ推進計画」を策定し、さらに、パリ2024オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ機運の高まりやスポーツ活動へのニーズの変化に対応するため、取り組みの見直しや追加を行い「第3期高知県スポーツ推進計画Ver.2」へバージョンアップしました。

計画の基本方針

第3期高知県スポーツ推進計画が目指すもの

本県のスポーツの現状と課題を捉えたうえで、誰もがスポーツの楽しさや感動を得られる環境をつくるとともに、青少年の健全育成や女性のスポーツ参加促進、共生社会の実現、生きがいづくりや健康づくり、地域間・世代間などの様々な交流の促進など、スポーツを通じて全ての県民や県内全ての地域を元気にする取り組みを進め、スポーツの楽しさや感動を共有し、希望と活力ある社会の実現を目指します。

また、スポーツを通じて、グローバルな社会課題を解決し、持続可能な世界の実現を目指すための国際目標であるSDGs（*）の達成に貢献していきます。こうしたことから、本計画においては、

目指す姿

**スポーツの楽しさや感動を共有し
希望と活力ある社会の実現**

を目指す姿とします。

基本理念

さらに、目指す姿の実現に向け2つの基本理念を定めました。

（1）誰もがスポーツの楽しさや感動を得られる環境づくりを推進する

県内すべての地域において、年齢、性別、障害の有無等に関わらず、誰もがスポーツによって「楽しさ」や「感動」を得られるよう、身近な地域で安心・安全に多様なスタイルでスポーツに親しむことができるとともに競技者や指導者が全国や世界を目指すことができる環境づくりを進めます。

（2）スポーツを通じて全ての県民や地域を元気にする

楽しさや感動が得られる多様なスポーツ活動を通じて、青少年の健全育成や共生社会の実現、生きがいづくりや健康づくり、地域間・世代間などの様々な交流の促進による地域の活性化など幅広い分野にスポーツの効果をつなげることを目指して、県民や地域を元気にする取り組みを進めます。

（*）SDGs＝持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）

2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標で、17のゴールと169のターゲットから構成されている。

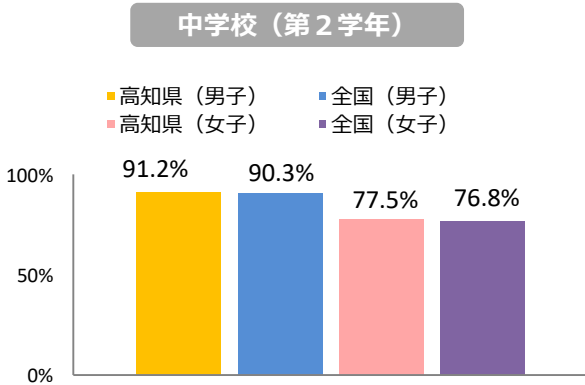
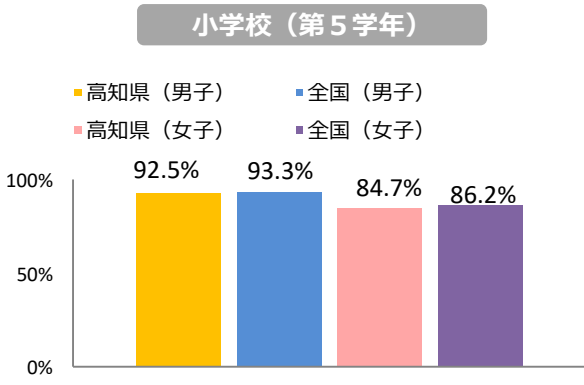
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

高知県のスポーツの現状

子どもの運動・スポーツの状況

※R6 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

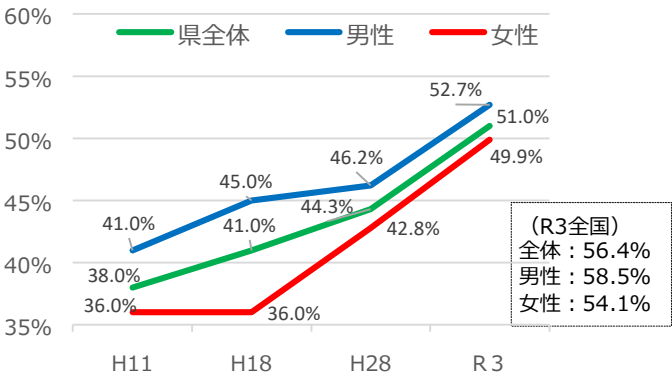
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツが好きな子どもの割合



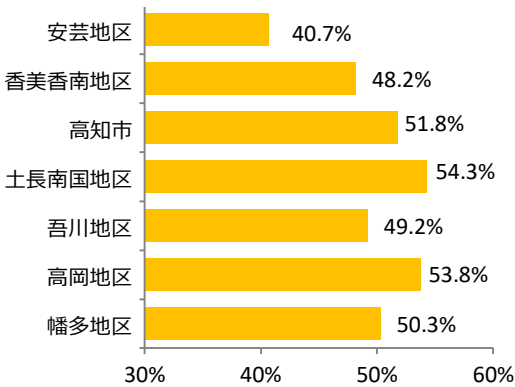
成人の運動・スポーツの状況

※R3 県民の健康・スポーツに関する意識調査

週1回以上の運動・スポーツ実施率の推移



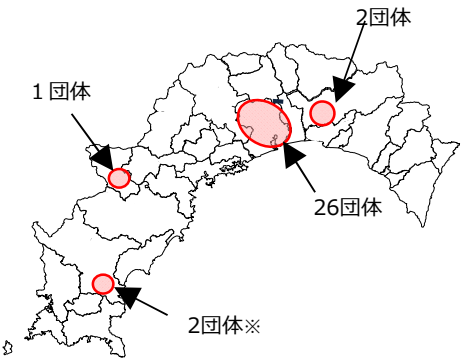
週1回以上の運動・スポーツ実施率（地域別）



障害者スポーツの状況

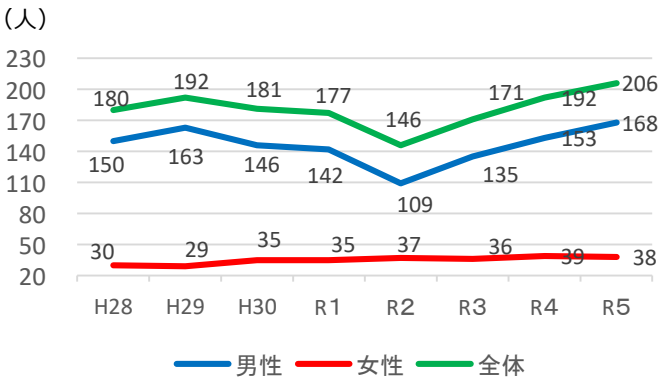
※R5 県立障害者スポーツセンター調べ

障害者スポーツ団体・チーム



※30団体のうち、1団体が複数箇所で開催

中央競技団体への登録者数

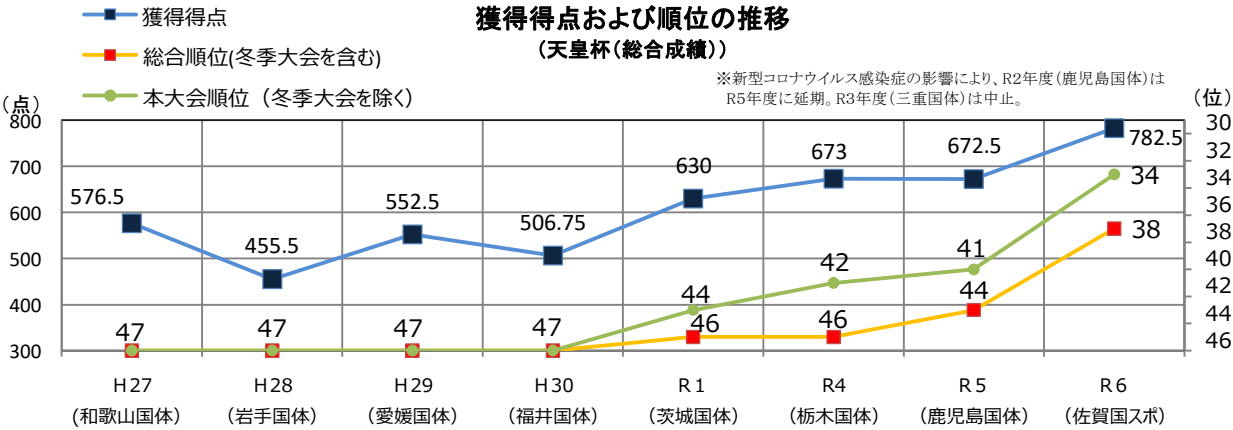


高知県のスポーツの現状

競技スポーツの状況

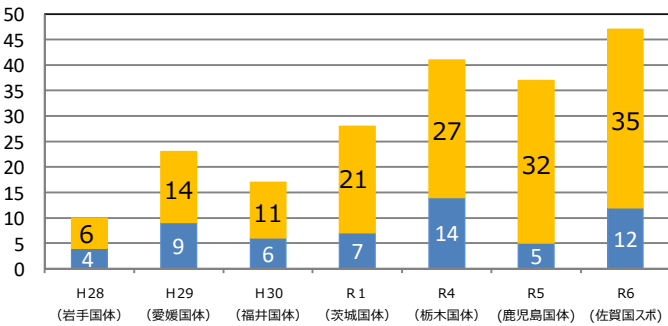
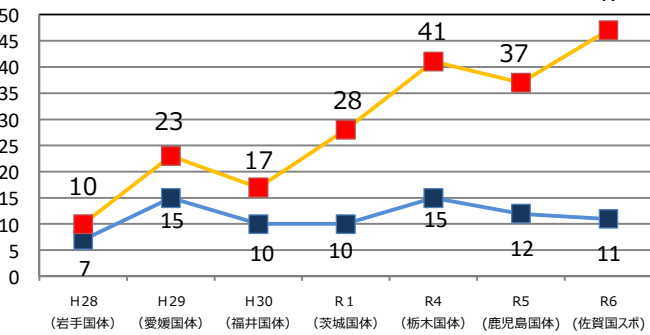
国民スポーツ大会の成績の推移

※R6 県スポーツ課調べ



入賞競技数及び種目数

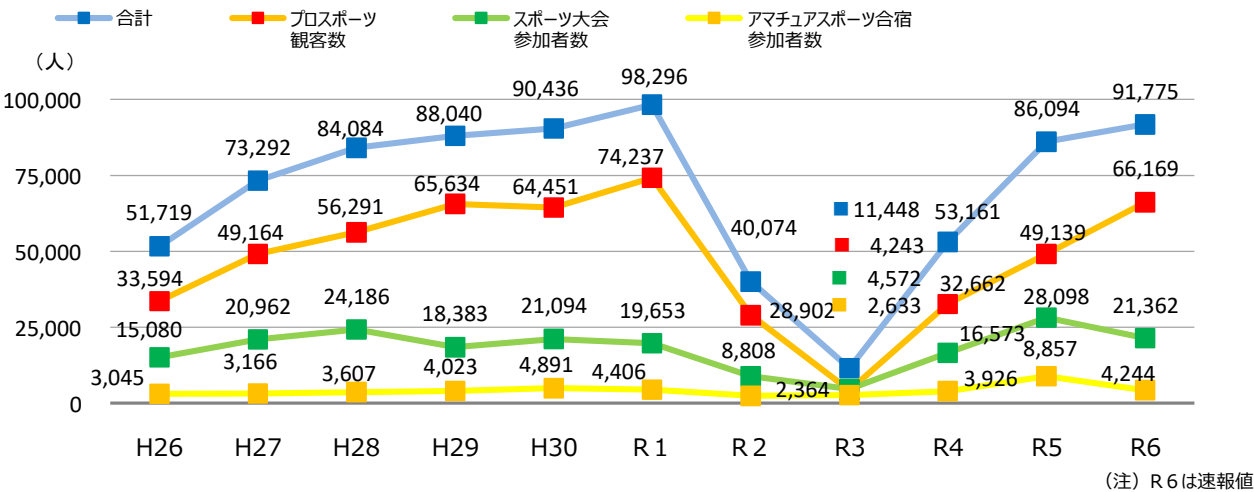
個人種目と団体種目の入賞数



スポーツツーリズムの状況

※R6 県スポーツツーリズム課調べ

スポーツ関連イベントによる県外からの来客数



第3期高知県スポーツ推進計画Ver.2における施策の全体像

施策の柱①

スポーツ参加の拡大

(1)

身近な地域でスポーツに親しめる場の拡充

- 拡①子どものスポーツ環境づくりの推進
- ②子どもが楽しくスポーツができる機会の拡充
- ③地域に根差した住民主体のスポーツ活動の推進
- ④女性のスポーツ活動の促進
- ⑤スポーツ情報の発信強化
- 拡⑥新たなスポーツの推進
- 拡⑦スポーツ施設の整備

(2)

担い手の育成及び活動の活性化

- 拡①指導者育成及びマッチング
- ②スポーツ推進委員の活動の活性化
- ③スポーツボランティアの育成
- ④大学等と連携した若者のスポーツ参加の拡大

(3)

障害者がスポーツに親しめる環境づくり

- 拡①身近な地域におけるスポーツ機会の拡充
- ②障害者スポーツの活動支援
- ③全国や世界を目指す選手の育成
- 拡④障害者のスポーツ活動を支援する体制の充実
- ⑤障害者のスポーツ大会誘致

(4)

スポーツにおける安心・安全の確保

- ①子どもの発達段階等に応じたスポーツ指導の推進
- ②スポーツ団体における適切なガバナンスの推進
- ③スポーツにおける傷害・事故の防止

(5)

デジタル技術の活用

- ①リモートやVR・AR等を活用したスポーツ活動の推進
- ②スポーツ情報の発信強化（再掲）

(6)

スポーツを通じた健康増進や生きがいづくり

- ①高知家健康パスポートを活用したスポーツ参加機会の拡充
- ②地域に根差した住民主体のスポーツ活動の推進（再掲）

(7)

産学官民の連携によるスポーツを支える体制の充実

- ①地域において関係者が連携する体制づくり
- ②多様な主体のネットワークづくり
- 拡③企業が県内スポーツを支援する体制づくり

施策の柱②

競技力の向上

(1)

全国や世界を目指す選手の育成

- ①競技団体における組織的な選手育成の推進
- ②全国大会を目指す中学生・高校生の選手育成の推進
- 拡③競技力向上に向けたスポーツ医科学の活用
- ④有望なジュニア選手を発掘・育成する取組の推進
- 拡⑤選手や指導者の県内への受け入れ促進
- 新⑥新たなスポーツの推進
- 拡⑦競技拠点施設の計画的な整備

(2)

担い手の育成及び活動の活性化

- 拡①指導者育成及びマッチング（再掲）
- ②競技力向上に向けた県内指導者の資質向上

(3)

デジタル技術の活用

- ①選手の育成につながるリモートの効果的な活用
- ②選手の育成におけるデジタル技術の活用

(4)

産学官民の連携によるスポーツを支える体制の充実

- ①スポーツ医科学面からの支援体制の強化
- 拡②障害者のスポーツ活動を支援する体制の充実（再掲）
- 拡③選手や指導者の県内への受け入れ促進（再掲）

施策の柱③

スポーツを通じた活力ある県づくり

(1)

スポーツを通じた地域活性化・まちづくり

- 拡①プロ・アマチュアスポーツの誘致
- ②地域の特色を活かしたスポーツツーリズムの推進
- 拡③高知龍馬マラソンの開催
- 拡④地元プロチーム等との連携
- ⑤海外の国や地域とのスポーツ交流の実施
- ⑥世界大会等の事前合宿の受け入れ
- 新⑦広域のスポーツ振興につながるスポーツ施設の整備

(2)

デジタル技術の活用

- ①スポーツ情報の発信強化（再掲）

(3)

産学官民の連携によるスポーツを支える体制の充実

- ①スポーツツーリズムに関する市町村や関係団体等との連携強化

目標達成に向けた主な取り組み

地域における子どものスポーツ環境づくり

子どもたちが身近な地域で希望するスポーツが続けられるようにするため、新たなスポーツサークルの立ち上げや運動部活動の地域連携など地域・学校の実情に応じた子どものスポーツ環境づくりを進めます。



スポーツ指導者の育成及びマッチング

地域スポーツを支える人材の掘り起こしや指導者資格の取得促進、各種研修会を行うとともに、地域のニーズに応じた指導者のマッチングを行います。



障害者がスポーツに親しめる環境づくり

障害のある方が気軽にスポーツに参加できる機会の拡充や、競技力向上を目指す取り組みへの支援等を行い、障害のある方が身近な地域で安心してスポーツ活動に取り組める環境づくりを進めます。



パスウェイシステムによる選手の発掘・育成

気軽に楽しめる運動プログラムや、子どもたちが自分の適性に応じたスポーツに出会うための測定会の開催のほか、多様なプログラムにより運動能力を高める取り組み等を進めます。



組織的な選手育成の推進

県内競技団体において計画的・組織的に選手を育成・強化する取り組みのさらなる充実を図るとともに、全高知チームや特別強化選手を指定した重点強化を進めます。



スポーツ医科学サポートのさらなる充実

競技団体等において科学的な根拠に基づく効果的なトレーニングや練習等が行われるようスポーツ医科学の見地から様々なサポートの充実を図ります。



プロスポーツ・アマチュアスポーツの誘致

野球・サッカー・ゴルフなどのプロスポーツキャンプや大会の誘致のほか、日本代表チームやトップチームの合宿誘致に取り組み、スポーツの機運の醸成や交流人口の拡大につなげます。



地域の特色を生かしたスポーツツーリズムの活性化

サイクリングやカヌーなど本県の豊かな自然環境を活かしたスポーツツーリズムの活性化に向けて、市町村等と連携し環境づくりやプロモーションを推進します。



高知龍馬マラソンの開催

県民のスポーツや健康への関心を高め、生涯スポーツの推進を図るとともに、地域・経済の活性化につなげるため、魅力ある大会づくりを進めます。



国際的なスポーツの推進

海外の選手や指導者との相互交流や国内で開催される国際大会の事前合宿の受入れを行い、スポーツ機運の醸成や地域の活性化につなげます。



スポーツにおけるデジタル技術の活用

中山間地域などにおけるリモート機器を活用したスポーツの推進や、競技大会における動画配信など、競技の技術・戦術の向上につながるデジタル機器の活用を進めます。



多様な主体が連携してスポーツを支える体制づくり

地域のスポーツ環境を多様な主体が協力して対応する体制づくりや、企業との連携によるアスリート支援、地域におけるスポーツツーリズムの活性化に向けた連携体制づくりなど、持続可能で効果的なスポーツ活動を目指して取り組みます。



取り組み目標

目指す姿と計画の基本理念に基づき、以下の3本柱の取り組み目標とこれらに横断的に関わる施策を定め、取り組みを推進します。

施策の柱 1 スポーツ参加の拡大

◆運動やスポーツが好きな子どもを増やす/全ての地域で多様なスポーツ参加を拡大する

将来を見据え、運動やスポーツが好きな子どもを増やすとともに、県民の誰もが身近な地域で安心・安全にスポーツに親しむことができる機会の拡充を図り、「みる」「する」「ささえる」といった多様なスタイルで日常的にスポーツに参加する人口の増加を目指します。

主な
目標

- 運動が好きな子どもの割合：R4から5ポイント増
- 成人の週1回以上のスポーツ実施率：65%
- 障害者が活動できるチームや団体数：37

施策の柱 2 競技力の向上

◆全国や世界で活躍する選手を多数輩出する

有望選手の発掘や系統的・組織的な育成・強化のさらなる充実を図り、全国トップレベルの選手を数多く育成するとともに、オリンピック・パラリンピックをはじめとする世界トップレベルの大会に出場するなど、日本を代表する選手やそうした選手を支える指導者等を本県から多数輩出することを目指します。

主な
目標

- 全国入賞や国際大会に出場する選手・団体：200
- 全国や世界を目指す障害者アスリート数：220人

施策の柱 3 スポーツを通じた活力ある県づくり

◆スポーツを通じて地域や経済を活性化する

スポーツツーリズムの推進を通じて、スポーツによる県外からの誘客の増加等を図り、交流人口の拡大、健康づくり、まちづくり、雇用の創出など、地域や経済の活性化につなげます。

主な
目標

- スポーツによる県外からの入込客数：12万人

3本の柱に 横断的 に関わる施策

◆デジタル技術の活用、産学官民の連携によるスポーツを支える体制の充実

新型コロナウイルス感染症の拡大やデジタル技術の革新によるライフスタイルの変化などの社会環境の変化による対応し、持続可能なスポーツ環境づくりを産学官民が連携して取り組みを進めます。

本計画におけるスポーツの範囲

本計画での「スポーツ」は、競技としてルールに則り活動する陸上競技や球技、武道などだけではなく、体操、ダンス、レクリエーションとして行われる身体活動や、軽度の運動も含むものとしています。

